家族のレシピ（2018）

RAMEN TEH
RAMEN SHOP

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 シンガポール／日本／フランス
色彩 Color
時間 89分
初公開日 2019/03/09
公開情報 エレファントハウス＝ニッポン放送
映倫 G

【解説】

日本とシンガポールの外交関係樹立50周年を記念して製作されたヒューマン・ドラマ。日本人の父とシンガポール人の母の間に生まれた主人公が、両親のルーツをたどるべくシンガポールへ旅立ち、やがてそれぞれにゆかりの食を通してバラバラになった家族の再生を目指す姿を描く。主演は「昼顔」の斎藤工、共演に伊原剛志、松田聖子。監督は「TATSUMI　マンガに革命を起こした男」のエリック・クー。

群馬県高崎市。真人はラーメン屋を営む和男の息子。ある日和男が急死し、遺品の中から真人の母メイリアンの日記と、シンガポールに住む母の弟からの手紙を発見する。母は真人が10歳の時に病死していた。真人は両親が出会った地であるシンガポールへと向かう。そして知人のシンガポール在住フードブロガー、美樹の協力で母の弟のウィーの居場所を突き止めた真人。ウィーが営む食堂でバクテー（肉骨茶）を食べ、懐かしさに涙を流す。やがて真人は、母と祖母の間に結婚を巡って大きな確執が生まれていた事実を初めて知るのだったが…。

【クレジット】

監督	エリック・クー	Eric Khoo	
プロデューサー	橘豊		
	フォンチェン・タン		
	ジュシアン・ハン		
	澤田正道	Masa Sawada	
	エリック・ル・ボット		
脚本	ウォン・キム・ホー	Wong Kim Hoh	
撮影	ブライアン・ゴソン・タン	Brian Gothong Tan	
出演	斎藤工		真人
	マーク・リー		ウィー
	ジネット・アウ		メイリアン
	伊原剛志	Tsuyoshi Ihara	和男
	別所哲也		明男
	ビートリス・チャン		マダム・リー
	松田聖子	Seiko Matsuda	美樹

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.